指定管理施設の管理運営状況にかかる評価表　【 令和7年度分 】

施設名	伊野児童館	施設所管課	子ども政策課
指定管理者	伊野地区自治協会	指定管理期間	令和3年04月01日 から 令和8年03月31日 まで

1．総合評価

市	【優れていると評価した点】 伊野地区の児童福祉拠点施設として、健全な遊び場の提供や子育て支援機能の充実を図り、利用者アンケートの実施や意見箱の設置等により利用者の要望等を運営に取り入れる等、施設の管理運営に関して強い使命感をもって取り組んでおり、安定した運営が行えるよう地域と一体となって事業を展開している。 【改善すべき点】 施設の老朽化が進んでいるため、修繕に向けての計画を立てる必要がある。
指定管理者	【優れていると評価した点】 毎年、伊野小の全児童と保護者を対象にアンケートを実施し、利用者の声を児童館の運営に活かすなど利用促進を図っている。本年度の児童館の利用者が昨年度より若干増加した。 【改善すべき点】 施設の老朽化により、修繕等が必要な箇所が増えている。施設を安全に利用できるよう、安全点検に努めるとともに、修繕が必要な個所があれば、速やかに、実効性のある方法で実施する必要がある。

2．施設利用について

総括	伊野地区の児童福祉拠点施設として、小学校の草取りや、児童館紙の発行等地域行事への積極的な参加、情報発信をしており、利用促進に努めている。

⑴ 収支状況の推移（自主事業を含む）

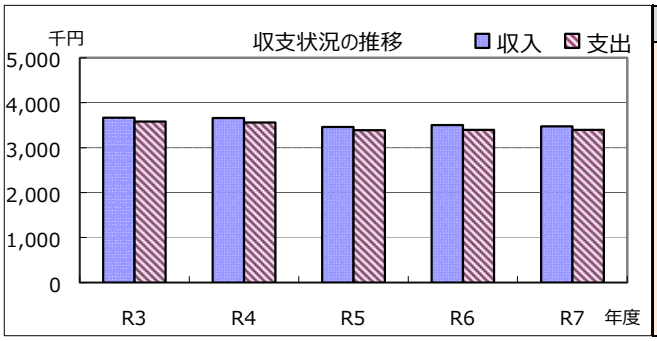
（単位：千円）

	項目	R3	R4	R5	R6	R7
施設の収支	収入	3,667	3,657	3,463	3,508	3,475
	うち指定管理料	2,560	2,560	2,560	2,605	2,572
	うち利用料	0	0	0	0	
	その他	1,107	1,097	903	903	903
	支出	3,583	3,562	3,391	3,397	3,394
	差引	84	95	72	111	81

＜上記以外の市の収入、支出＞　（単位：千円）

	項目	R3	R4	R5	R6	R7
市の収支	収入（使用料）	0	0	0	0	0
	支出	42	712	8	9	695
	うち修繕費	0	704	0	0	498

※大規模修繕を除く

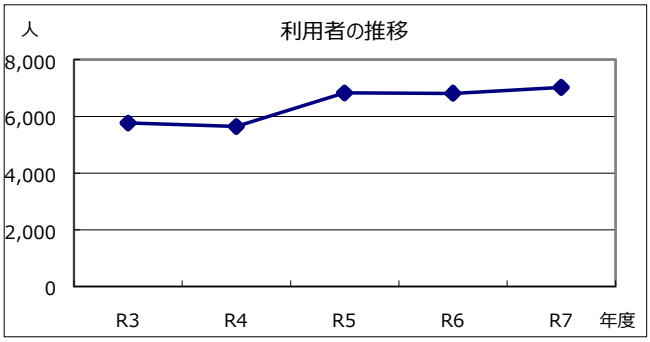


収入増・コスト削減に関する取組
・施設の環境整備等可能な限り職員で対応し、外部委託経費を抑え、コスト削減に努めた。

⑵ 利用者の推移

（単位：人）

利用者	R3	R4	R5	R6	R7
	5,760	5,643	6,826	6,815	7,020



利用者の増に向けた取組・利用の動向
小学校の草取、児童館紙の発行等地域行事への積極的な参加、情報発信により利用促進している。 新型コロナウイルス感染症の影響で令和元年度以降減少していたが、徐々に増加し、令和5年度からは横ばいで推移している。

⑶ 利用者アンケート

アンケートの実施状況
指定管理者が、伊野地区の保護者27名、児童37名を対象にアンケートを実施。

回答数	職員の対応・マナー・説明、施設管理・サービス				主な意見（問題点）・対応（効果）
24 件	①非常に良い	12	件	50.0 %	「言葉遣いがあまりていねいではない」との評価があった。児童が安心して過ごせるように、ていねいな言葉遣いを心がけることを職員間で再確認した。
	②良い	10	件	41.7 %	
	③ふつう		件	0.0 %	
	④悪い	2	件	8.3 %	
	⑤非常に悪い	0	件	0.0 %	

⑷ 住民サービス向上の取組・事例

小学校の草取、児童館紙の発行等地域交流。

３．自主事業について

総括	伊野地区の体育祭で行う幼児種目の企画運営、子育て支援相談業務、卒業記念イベントを計画していたが、子育て支援相談は参加者がなく、中止した。
実施状況	伊野地区体育祭で行う幼児種目の企画運営：9月に実施（年1回） 子育て支援相談業務：中止(参加者がいなかったため) 卒業記念イベント（記念品を贈呈等）：３月に実施（年1回）

４．施設の維持管理・安全対策について

・設備等の保守点検を計画通り実施し、安定した施設運営ができている。
・施設の老朽化が進んでいるため、計画的な修繕が必要。

５．職員（従業員等）の接遇・研修について

各種児童館職員向けの研修に参加している。
（令和7年度：乳幼児救命講習、全国地域活動連絡協議会等に参加）